



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 ネットレン(高周波熱錬株式会社) 上場取引所 東
 コード番号 5976 URL <http://www.k-neturen.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 溝口 茂
 問合せ先責任者(役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 青井 隆明 (TEL) 03-3443-5441
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 2019年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	24,936	△4.4	1,054	△44.3	1,155	△49.1	571	△58.5
2019年3月期第2四半期	26,080	12.6	1,894	14.8	2,268	18.4	1,377	△3.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △188百万円(-%) 2019年3月期第2四半期 801百万円(△57.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	14.01	—
2019年3月期第2四半期	33.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	77,994	63,798	73.7
2019年3月期	80,650	64,598	72.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 57,480百万円 2019年3月期 58,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	13.00	25.00
2020年3月期	—	13.00			
2020年3月期(予想)			—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,700	△4.4	2,800	△21.6	3,000	△26.5	1,600	68.3	39.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期2Q	43,790,500株	2019年3月期	43,790,500株
2020年3月期2Q	2,983,637株	2019年3月期	2,983,616株
2020年3月期2Q	40,806,881株	2019年3月期2Q	41,007,312株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

当資料に記載の将来に関する予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により開示した予測数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(第2四半期決算説明会内容の入手方法)

第2四半期決算説明会 (機関投資家、アナリスト向け) は、2019年11月21日に開催する予定であります。なお、第2四半期決算補足説明資料 (第2四半期決算説明会資料) は、説明会終了後にT D n e t及び当社ホームページで開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化による影響拡大などから、景気の減速感が強まりました。また、世界経済においても米中貿易摩擦に加え、英国のEU離脱問題等の影響による欧州経済の動向など、景気の先行きに一段と不透明感が増しました。

このような状況のもと、当社グループは、第14次中期経営計画「Accomplish V-20」（2018年4月より2021年3月までの3ヵ年計画）に掲げた基本方針である「新技術・新商品・新規事業の迅速な開発と市場投入」、「現在と将来を担うグローバル人材の確保と育成」、「安全・品質・CSR活動のグローバル体制の構築」を推進し、企業価値の向上を図ってまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間においては、自動車業界、建設機械業界、工作機械業界からの受注が減少したことなどにより、売上高は24,936百万円(前年同期比4.4%減)、主として、販売量減少による固定費負担の増加及び各関連製品で展開中の新商品立上げに伴う費用の増加などにより、営業利益は1,054百万円(前年同期比44.3%減)、経常利益は1,155百万円(前年同期比49.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は571百万円(前年同期比58.5%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

第1四半期連結会計期間より、一貫加工である Netzren ブランドの事業効率化とお客様満足度の一層の向上を目的とした組織変更に伴い、「IH事業部関連事業」の中空ラックバー及び建機用旋回輪事業等を「製品事業部関連事業」に変更しております。このため、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

① 製品事業部関連事業

土木・建築関連製品の売上高は、オリンピック関連を含む大型PJ件数の減少、更に2018年度末から投入を開始した新商品・新工法の採用遅れ等により、前年同期と比較し減少いたしました。

自動車部品関連製品の売上高は、主として中国・欧州では前年同期と比較し減少いたしました。

建設機械部品関連製品の売上高は、客先の中国・東南アジア向けの販売が低下したことなどにより、前年同期と比較し減少いたしました。

工作機械部品関連製品の売上高は、客先需要の低下などにより、前年同期と比較し減少いたしました。

この結果、売上高は13,594百万円(前年同期比4.5%減)、販売量減少による固定費負担の増加及び各関連製品で展開中の新商品立上げに伴う費用の増加などにより、営業利益は237百万円(前年同期比73.7%減)となりました。

② IH事業部関連事業

熱処理受託加工関連の売上高は、自動車向けについては、マイルド浸炭事業が堅調に推移したものの、前年同期と比較し減少いたしました。また、工作機械向けについては、客先需要の低下などにより、前年同期と比較し減少いたしました。

誘導加熱装置関連の売上高は、国内や韓国での販売が伸び悩んだことなどにより、前年同期と比較し減少いたしました。

この結果、売上高は11,275百万円(前年同期比4.3%減)、主として減収の影響により、営業利益は781百万円(前年同期比18.8%減)となりました。

③ その他

当該セグメントは、報告セグメントに含まれない不動産賃貸事業等であります。

当社所有の賃貸物件については、小規模ではありますが安定的に業績に寄与しております。

この結果、売上高は66百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益は30百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は77,994百万円(前連結会計年度末比3.3%減)となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が減少したことなどによりです。

当第2四半期連結会計期間末における負債は14,196百万円(前連結会計年度末比11.6%減)となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金や電子記録債務が減少したことなどによりです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は63,798百万円(前連結会計年度末比1.2%減)となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が減少したことなどによりです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は73.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、直近の業績動向を踏まえ、「2019年3月期 決算短信」(2019年5月13日)で公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2019年11月6日)公表の「2020年3月期第2四半期連結累計期間の予想値と決算値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、予測数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により開示した予測数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,506	15,010
受取手形及び売掛金	12,779	10,225
電子記録債権	4,450	3,475
商品及び製品	1,188	1,245
仕掛品	1,795	1,494
原材料及び貯蔵品	2,041	2,106
その他	1,658	1,845
貸倒引当金	△29	△21
流動資産合計	37,391	35,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,602	8,369
機械装置及び運搬具（純額）	10,441	10,252
土地	9,833	9,822
建設仮勘定	956	1,553
その他（純額）	366	371
有形固定資産合計	30,201	30,369
無形固定資産		
借地権	679	659
のれん	1,070	943
その他	146	141
無形固定資産合計	1,896	1,745
投資その他の資産		
投資有価証券	10,343	9,712
長期貸付金	34	33
退職給付に係る資産	76	67
その他	787	766
貸倒引当金	△80	△80
投資その他の資産合計	11,161	10,498
固定資産合計	43,259	42,613
資産合計	80,650	77,994

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,906	2,482
電子記録債務	4,887	3,952
短期借入金	1,396	1,407
未払法人税等	351	395
賞与引当金	610	647
その他	2,669	2,354
流動負債合計	12,822	11,239
固定負債		
長期借入金	2,159	1,894
退職給付に係る負債	922	905
その他	147	156
固定負債合計	3,229	2,956
負債合計	16,052	14,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,418	6,418
資本剰余金	4,724	4,724
利益剰余金	48,529	48,570
自己株式	△2,641	△2,641
株主資本合計	57,030	57,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,177	939
為替換算調整勘定	98	△500
退職給付に係る調整累計額	△36	△31
その他の包括利益累計額合計	1,238	408
非支配株主持分	6,328	6,317
純資産合計	64,598	63,798
負債純資産合計	80,650	77,994

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	26,080	24,936
売上原価	20,268	19,805
売上総利益	5,811	5,131
販売費及び一般管理費	3,916	4,077
営業利益	1,894	1,054
営業外収益		
受取利息	33	54
受取配当金	105	107
持分法による投資利益	97	—
為替差益	43	—
その他	121	119
営業外収益合計	400	281
営業外費用		
支払利息	22	19
持分法による投資損失	—	124
為替差損	—	25
その他	4	10
営業外費用合計	26	180
経常利益	2,268	1,155
特別利益		
固定資産売却益	1	1
受取保険金	3	12
補助金収入	0	5
特別利益合計	4	19
特別損失		
固定資産売却損	0	7
固定資産除却損	18	18
その他	1	1
特別損失合計	20	27
税金等調整前四半期純利益	2,252	1,146
法人税等	606	354
四半期純利益	1,646	792
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,377	571
非支配株主に帰属する四半期純利益	268	220
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	172	△240
為替換算調整勘定	△783	△524
退職給付に係る調整額	30	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△265	△220
その他の包括利益合計	△845	△980
四半期包括利益	801	△188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	717	△258
非支配株主に係る四半期包括利益	83	70

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	製品事業部 関連事業	I H事業部 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,227	11,786	26,014	65	26,080
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	82	82	—	82
計	14,227	11,869	26,097	65	26,162
セグメント利益	902	963	1,865	29	1,894

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,865
「その他」の区分の利益	29
セグメント間取引消去	△0
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,894

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	製品事業部 関連事業	I H事業部 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,594	11,275	24,869	66	24,936
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6	6	—	6
計	13,594	11,281	24,876	66	24,943
セグメント利益	237	781	1,019	30	1,050

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,019
「その他」の区分の利益	30
セグメント間取引消去	4
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,054

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、一貫加工である Netzren ブランドの事業効率化とお客様満足度の一層の向上を目的とした組織変更に伴い、「I H事業部関連事業」の中空ラックバー及び建機用旋回輪事業等を「製品事業部関連事業」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。